

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

目黒川の環境整備を総合的に進めていきます

予算額：247,837千円

目的・概要

目黒川の環境を改善するため、水質浄化対策、河川清掃、河川施設の維持管理、更新など総合的な整備を行います。

内容

1 水質改善（予算額：237,472千円）

目黒川の浄化対策として、流水を滞留させないよう川底を均す工事、川底に溜まった泥土のしゅんせつを行います。また、水質浄化対策として過去に実施した水質浄化実験結果の総合的な評価に基づき、水質浄化対策を進めていきます。

2 河川清掃（予算額：10,365千円）

目黒川の環境を改善するため、河川内の清掃、ユスリカ卵塊駆除を行います。



目黒川の河床整正（左）及び河川清掃（右）の様子

担当所管

■ 都市整備部 土木工事課 工務係 直通電話 03-5722-9775
内線番号（3161）

■ 都市整備部 みどりと公園課 公園管理係 直通電話 03-5722-9741
内線番号（3231）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

いきものの暮らす豊かな自然を未来に伝えます

予算額：15,620千円

目的・概要

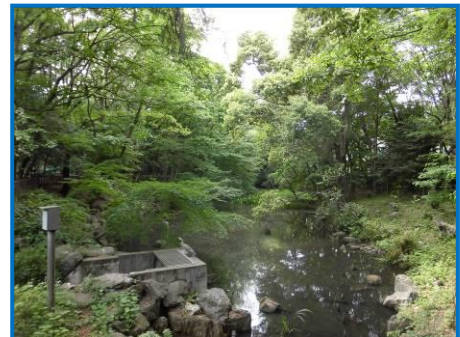
自然と共生するやすらぎのあるまちづくりの推進や、生物多様性確保のためのエコロジカルネットワークの形成を図るため、駒場野公園の生物多様性の保全・回復、保存樹木等の指定、建築物の屋上・壁面の緑化助成、区民参加型の生物調査に取り組みます。

内容

区では、平成26年3月に「目黒区生物多様性地域戦略」を策定し、いきものと共生できるまちづくりを実践しています。多様ないきものがすめるまちの実現に向けて、いきものたちの移動できる経路（エコロジカルネットワーク）を確保するため、みどりの保全・創出に区民の皆様と連携・協力しながら取り組んでいきます。

【平成31年度の取組み】

- ・個人宅の庭木や社寺に残る樹林を保存樹木等に指定し、一人ひとりのみどりを守り育てる活動を支援します。
- ・建物の屋上や壁面などを新たに緑化する際の費用の一部を助成します。
- ・多様ないきものの生息・生育拠点となっている自然豊かな駒場野公園で、豊かな森を育てるための樹林管理や大池のかいぼり・浚渫に公園で活動するボランティア団体をはじめとした地域の皆様とともに取り組んでいきます。
- ・いきものが暮らせる環境となっているかを把握するため、身近ないきもの調査に区民の皆様の手を借りて取り組んでいきます。



駒場野公園の大池

担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 みどりの係 直通電話 03-5722-9359
内線番号 (3261)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

中国北京市東城区・韓国ソウル特別市中浪区との三区間交流事業を実施します

予算額：9,307千円

目的・概要

中国北京市東城区・韓国ソウル特別市中浪区との三区間交流事業として、中学生のバスケットボールによるスポーツ交流等を実施します。

内容

目黒区の友好都市である中国北京市東城区と、東城区の友好都市であり目黒区とも友好交流の覚書を取り交わしている韓国ソウル特別市中浪区との三区間交流については、平成29年7月に東城区において、三区の中学生によるスポーツ交流等事業（バスケットボール交流試合及び文化交流）が初めて開催され、平成30年7月には目黒区において第2回目となる三区間交流事業を開催しました。

言葉や文化の異なる三区の中学生が、スポーツ交流を通じ、同じルールの下チーム一丸となって戦うことで、交流を深め、相互理解のきっかけとなりました。平成31年度も引き続き事業を実施します。開催場所や時期等については、三区で協議を進めていきます。



三区間交流事業の様子

担当所管

■ 文化・スポーツ部 文化・交流課 交流推進係 直通電話 03-5722-9291
内線番号 (2167)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

友好都市との交流事業を実施します

予算額：8,316千円

目的・概要

目黒区の友好都市である、気仙沼市と金沢市との交流事業を実施し、区民が参加することで、住民同士の交流促進を図ります。

内容

1 気仙沼市との区民交流事業（予算額：500千円）

気仙沼市では、気仙沼つばきマラソン、気仙沼みなとまつり、気仙沼サンマフェスティバルといった様々なイベントが毎年開催されています。このようなイベントに区民が参加する住民同士の交流事業を実施します。

2 金沢市との文化交流事業（予算額：945千円）

平成30年度は、目黒区と金沢市の青少年によるジャズ交流事業を実施しました。平成31年度は、ジャズなどの音楽による交流に加え、伝統文化等を通じた交流事業を実施します。



青少年ジャズ交流事業の様子

3 小学校金沢自然宿泊体験教室（予算額：6,871千円）

金沢市との友好都市協定の締結を機に、平成31年度から新たに自然宿泊体験教室を通じた小学校間の教育交流活動を実施します。

担当所管

■ 文化・スポーツ部 文化・交流課 交流推進係 直通電話 03-5722-9291
内線番号（2167）

■ 教育委員会事務局 学校運営課 学校事業支援係 直通電話 03-5722-9310
内線番号（3574）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

区民が芸術文化に触れる機会を充実させます

予算額：2,650千円

目的・概要

区内大使館の協力のもと、文化交流事業を実施し、異文化理解及び国際交流の推進を図ります。また、4月に開校する東京音楽大学及び区が連携して、音楽など芸術文化に関する交流事業を実施します。

内容

1 区内大使館との文化交流（予算額：1,000千円）

区には、ポーランド共和国大使館があり、日本とポーランド共和国は平成31年に国交樹立100周年を迎えるとともに、同年4月には区内に東京音楽大学新キャンパスが開校します。この機を捉え、区、ポーランド共和国大使館及び東京音楽大学が連携し、ポーランド生まれの作曲家『ショパン』の曲などを、ポーランドにゆかりのある音楽家などが演奏するコンサートを実施します。

2 東京音楽大学新キャンパス開校記念事業（予算額：1,650千円）

身近な公共施設であるめぐろパーシモンホールを活用し、区、公益財団法人目黒区芸術文化振興財団と東京音楽大学が連携・協力して、区民が芸術文化に親しめるようなコンサートを開催します。



担当所管

■ 文化・スポーツ部 文化・交流課 交流推進係 直通電話 03-5722-9291
内線番号（2167）

■ 文化・スポーツ部 文化・交流課 文化・観光係 直通電話 03-5722-9553
内線番号（2164）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

地域活動の活性化に向けた取組を進めます

予算額：5,058千円

目的・概要

平成29年12月策定の「コミュニティ施策の今後の進め方」に基づき、町会・自治会、住区住民会議の地域活動の活性化に向けた具体的な取組を進めていきます。

内容

ふれあいと活力のあるまちづくりを推進するため、地域コミュニティの活性化に向け、町会・自治会会館整備等及び町会・自治会、住区住民会議の周知度向上に向けた支援策等を実施します。

コミュニティ施策の具体的な取組内容

(単位：千円)

施策項目名	取組内容	予算額
町会会館整備等支援事業	目黒区内の町会・自治会が有する町会・自治会会館の修繕を行うための経費の一部を助成。	4,000
町会案内チラシの作成	町会・自治会の加入促進を目的とした町会加入案内チラシを作成。	115
ホームページ作成等活用支援	町会・自治会、住区住民会議を対象にホームページ作成やITの活用のため研修費用を助成。	200
地域SNSの活用	町会・自治会、住区住民会議を対象に地域限定型交流サイトを活用していくための研修を実施。	131
地域人材確保・育成等への支援	町会・自治会、住区住民会議を対象に地域の人材活用や地域活動における課題について、専門的な見地からの助言や支援を行うための研修等を実施。	327
町会・自治会、住区住民会議周知度向上パンフレット	町会・自治会、住区住民会議の意義や活動内容等を記載したパンフレットを作成。	285

担当所管

■ 区民生活部 地域振興課・各地区サービス事務所

直通電話 03-5722-9870

内線番号 (2381)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

区内農業者の農業施設整備を支援します

予算額：2,025千円

目的・概要

区内の営農意欲を持つ農業の担い手の経営力を強化し都市農地の保全を図るため、農業従事者が農地に新たな施設を整備するための経費の一部を助成します。

内容

地域農業振興のための施設整備等を支援する東京都の「都市農業活性化支援事業」補助制度を活用し、安定した作物の収穫を確保するために農業者が設置する農業施設の工事費用の一部を助成します。

<補助率> 3/4

(負担割合 東京都：1/2 目黒区：1/4)



イメージ画像

担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 経済・融資係 直通電話 03-5722-9879
内線番号 (2485)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

事業承継に取り組む中小企業を応援します
(中小企業資金融資、小規模企業資金融資)

予算額：121千円

目的・概要

円滑な事業承継が行われるよう、中小企業を対象とした融資制度に優遇利率を適用します。

内容

区内産業の安定的・継続的な発展に向けて、中小企業資金融資及び小規模資金融資制度について利子補給を上乗せすることにより、事業承継に取り組む区内中小企業を支援します。

<対象制度>

1 中小企業資金融資

一般利率(年利) 1. 8%以内(区補助: 0. 4% 本人負担: 1. 4%以内)

優遇利率(年利) 1. 8%以内(区補助: 0. 8% 本人負担: 1. 0%以内)

2 小規模企業資金融資

一般利率(年利) 1. 8%以内(区補助: 0. 7% 本人負担: 1. 1%以内)

優遇利率(年利) 1. 8%以内(区補助: 1. 4% 本人負担: 0. 4%以内)

担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 経済・融資係 直通電話 03-5722-9880
内線番号 (2482・2484)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

商店街活性化に向けた取組を支援します

予算額：4,827千円

目的・概要

商店街が実施する商店街活性化に向けた事業経費に対する補助などを通じて商店街を支援し、商店街の振興と地域経済の活性化を図ります。

内容

1 政策課題対応型商店街事業（予算額：3,326千円）

東京都が実施する東京都政策課題対応型商店街事業のすべての補助対象事業に対し、新たに区が上乘せ補助を行い、商店街の事業費負担を軽減します。

補助率及び商店街の負担割合

東京都：4/5 目黒区：1/10 商店街：1/10

実施予定商店街数：1商店街



2 商店街ステップアップ応援事業（予算額：501千円）

大規模商業施設の進出やインターネットを利用した通信販売の拡大など、中小の商業者を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、商店街では店主の高齢化や後継者不足による商店数の減少、商店会への加入率低下など様々な課題を抱えています。こうした様々な課題の解決に向けて取り組む商店街をアウトリーチで支援するため巡回相談を実施します。

3 商店街振興組合運営費補助（予算額：1,000千円）

公認会計士や税理士等の財務会計の専門家を活用している法人格を持つ商店会（商店街振興組合及び商店街協同組合）に対して、その費用の一部を補助します。

商店会における専門家の活用と財務会計のより適切な処理を促すとともに、任意に組織された商店会の法人化を推進します。

補助限度額：1商店街5万円

担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 商店街振興係

直通電話 03-5722-9881

内線番号（2501～2504）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

商店街のプロモーション活動を支援します【区独自事業】

予算額：16,000千円

目的・概要

商店街が実施するプロモーション活動に対し、事業費の補助を通じて商店街の振興と地域経済の活性化を図ります。

内容

商店街が行うイベント事業、施設整備事業、PR事業、販売促進事業、組織化推進事業等に対して、事業経費の補助を行う区独自事業です。

<負担割合>

目黒区：4/5 商店街：1/5

(補助限度額は20万円。ただし、複数の商店街で実施する事業等は限度額が異なります。)



プロモーション事業費補助金を活用して作成した冊子

担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 商店街振興係
直通電話 03-5722-9881
内線番号 (2501~2504)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

公衆浴場の耐震化を支援します

予算額：2,310千円

目的・概要

公衆浴場利用者の安全・安心の確保を図るため、建物の耐震化に係る経費の一部を助成し、区内公衆浴場における耐震対策を促進します。

内容

東京都が実施する公衆浴場耐震化促進支援事業の補助対象事業に対し、新たに区が上乗せ補助を行い、公衆浴場の事業費負担を概ね1割程度に低減します。

補助率及び公衆浴場の負担割合

東京都：補助対象経費の2/3

目黒区：東京都補助金額の7/20を上乗せ補助 **(新設)**

公衆浴場：概ね対象経費の1/10

補助限度額

(1) 応急的修繕（ロッカー等の転倒防止対策、煙突の撤去等）

140万円（東京都の補助限度額は400万円）

(2) 計画的修繕（外壁・屋根の補強等）

231万円（東京都の補助限度額は660万円）

モデルケース（対象経費900万円の計画的修繕を実施する場合）

東京都補助金額：600万円

目黒区上乗せ補助金額：210万円

公衆浴場負担額：90万円（1割負担）



担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 商店街振興係

直通電話 03-5722-9881

内線番号（2502）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

私道防犯灯のLED化を推進します

予算額：54,071千円

目的・概要

近年、蛍光灯と比較して省エネルギー効果や耐久性に優れているLED灯の普及に伴い、私道防犯灯を環境負荷の低減及び電気料金等の維持管理費の縮減につながるLED灯に付け替える事業について、支援を行っていきます。

内容

私道防犯灯（予算額：54,071千円）

区内には、町会・自治会が所有する私道防犯灯が2,900灯以上あり、地域の防犯や交通安全など安全・安心なまちづくりに大きく貢献することから、区は整備費等を助成しています。

平成31年度中に私道防犯灯の全LED化を目指し、計画的に支援していきます。

<負担割合>

目黒区 95/100

町会・自治会 5/100



イメージ画像

担当所管

■ 区民生活部 地域振興課 区民活動支援係 直通電話 03-5722-9871
内線番号（2431）

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

街の中で繋がる、公衆無線 LAN アクセスポイントを整備します

予算額：19,282千円

目的・概要

主要な駅や文化・観光スポットの周辺で、来街者や区民がスマートフォン等の端末を使って手軽に情報を収集できるよう、公衆無線 LAN アクセスポイントを追加整備します。

内容

目黒区に観光やビジネス等で訪問するかが、必要な情報を手軽に収集できるよう、スマートフォンなどをインターネットに繋ぐことができる、利用料無料の公衆無線 LAN アクセスポイント「Meguro Free Wi-fi（めぐろフリーワイファイ）」を、2年間で整備を進めています。

また、アクセスポイントに繋いだ時に表示される目黒区観光・防災ポータルでは、観光に関する情報のほか、災害に関する情報を発信する仕組みも備えており、災害時の補完的な情報収集・発信手段としても利用できます。

31年度は、主要な鉄道駅・観光施設にアクセスポイントを追加設置する予定です。



エリアサイン



目黒区観光・防災ポータル

担当所管

■ 企画経営部 情報課 情報係 直通電話 03-5722-9258
内線番号 (2141)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

自転車シェアリング事業を開始しました ～シェア拡大でさらに便利～

予算額：27,111千円

目的・概要

放置自転車対策、回遊性の確保、環境負荷の軽減及び自転車走行の支援につながるよう自転車シェアリング事業を開始しました。電動アシスト自転車で区内や周辺区に行き来することができます。区内・区外を問わず、自転車を借りる・返す指定のサイクルポートで利用することができます。

内容

1 実施期間

平成30年度から33年度まで実証実験として実施します。実施期間中は、事業の検証・評価を行います。

2 サイクルポート数、自転車台数

平成31年度当初までに、サイクルポート20か所を設置し電動アシスト自転車200台を導入します。
平成30年度は、サイクルポート8か所を設置し電動アシスト自転車85台を導入しました。



目黒区総合庁舎南口の
サイクルポート

3 実施エリア

区内及び周辺区に行き来がしやすいようサイクルポートを設置していきます。

平成30年度は、自転車走行環境が整っている山手通りと来訪者が多い目黒川沿いを基本にサイクルポートを設置しました。



事前登録ですぐ借りられます!

目黒区自転車シェアリング

検索

<http://docomo-cycle.jp/meguro/>



担当所管

■ 都市整備部 道路管理課 自転車対策係 直通電話 03-5722-9444
内線番号 (3132)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

自由が丘駅周辺地区における都市計画道路と一体的な沿道まちづくり及び街づくり活動の支援などを行います

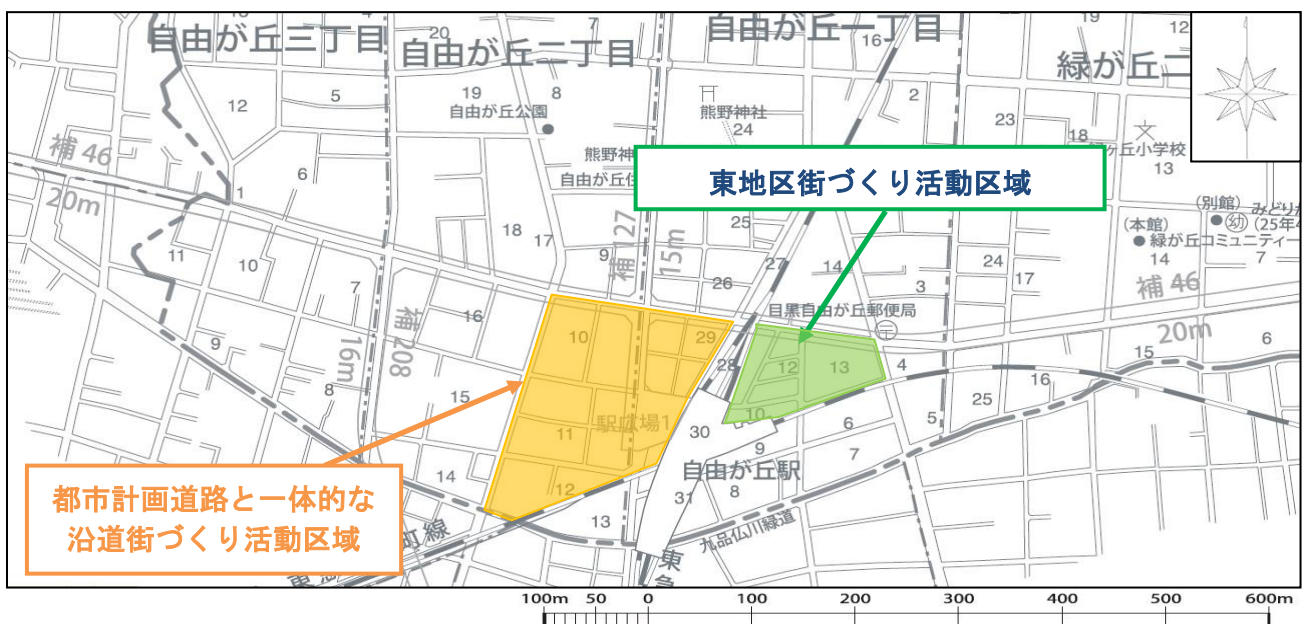
予算額：155,262千円

目的・概要

「目黒区都市計画マスタープラン」において、自由が丘駅周辺地区は広域生活拠点に位置づけられ、商業、業務、住居などの都市機能を有し、子どもから高齢者まで、だれもが利用しやすい道路や教育・文化・福祉などの施設が整備された、広域的な中心拠点にふさわしい地区の実現を目指しています。

内容

自由が丘駅周辺地区における都市計画道路と一体的な沿道街づくり活動及び東地区の街づくり活動への支援などを行います。



担当所管

■ 街づくり推進部 地区整備課 地区整備係 (自由が丘地区)

直通電話 03-5722-9430 内線番号 (2935)

■ 都市整備部 土木工事課 土木計画係 直通電話 03-5722-9764

内線番号 (3171)

4 良好で快適な環境と活力あるまちづくり

中目黒駅周辺地区における街づくり活動支援と駅前総合案内板設置 工事を行います

予算額：10,999千円

目的・概要

「目黒区都市計画マスタープラン」において、中目黒駅周辺地区は広域生活拠点に位置づけられ、職・住・遊の多様な都市機能の集積の推進や周辺地区との連携など、広域的な中心拠点にふさわしい地区の実現を目指しています。

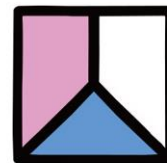
内容

本地区では、東京音楽大学中目黒・代官山キャンパスの開校（2019年4月）、山手通り拡幅事業の完成、東京高等・地方裁判所中目黒分室（仮称）の建設が予定されるなど、動的で広がりある変化が予想されます。こうした街の変化や地域特性に対応し、街の課題解決・魅力づくりを進めるため、2019年1月に中目黒駅周辺地区整備計画を改定しました。

平成30年度に改定した中目黒駅周辺地区整備計画に基づき、来年度は、街の課題解決や魅力づくりに向けたソフト分野の取組として街づくり活動支援、交通バリアフリー及び観光に向けたハード分野の取組として駅前総合案内板設置工事を行います。



みつける。かんがえる。こうどうする。



なかめスタイル

町会や商店会等で組織する中目黒駅周辺地区街づくり協議会では、街への思いや誇りを言葉にした「なかめスタイル」をとりまとめました。街の課題解決や魅力向上に向け、地域主体の街づくりに取組んでいます。

担当所管

■ 街づくり推進部 地区整備課 地区整備係（中目黒地区）
直通電話 03-5722-9673
内線番号（2927）